

主催：学校法人食糧学院 長寿健康ベターエイジング研究所

第12回、長寿健康ベターエイジング特別講演会

With コロナ時代をより良く生きる食の作法： 「新時間栄養学」を考える

令和4年

日時：7月9日(土) 13:00-17:00 12:00開場

会場：食糧学院 東京栄養食糧専門学校 224教室 (第2校舎)

〒154-8544 東京都世田谷区池尻2-23-11 (池尻大橋駅下車徒歩7分)

■ 講義の前後にタッチだけで簡単に糖化測定・カロテンノイド測定可能 (特設会場予約)



測定時間 A 12:00-12:45

測定時間 B 14:30-14:45

測定時間 C 16:40-17:00

※ 糖化測定 (AGEReader (AGP))

※ カロテンノイド測定 (ベジメータ)

13:00-13:10 開会の挨拶

出席者 (食糧学院 理事長・学長)

13:10-13:30 基調講演 「長寿健康ベターエイジングのいまと2022」

～ヒトの血管とともに関係する。糖化反応とカロテンノイドモニタリングの意義～

講師 藤一郎 (食糧学院 長寿健康ベターエイジング研究所長)



13:30-14:30 特別講演1

「動物栄養学の視点から見た糖化反応の食への影響」

講師 藤田 隆夫 (早稲田大学獣医学部・長寿健康ベターエイジング研究所センター長/日本動物栄養学会会長)

14:30-14:50 一休場 ～この日に糖化測定・カロテンノイド測定ができるまで/質疑-応答紹介

14:50-15:35 特別講演2

「糖化を振り返る糖化の歴史」

講師 渡辺 英行 (食糧学院 講師/管理栄養士・国際栄養師連盟・食業栄養師連盟)



15:35-16:20 特別講演3 「機能性表示食品の正しい使い方」

～新機能性表示食品・エビダンス・自注高圧を事例とした機能性表示食品の活用方法～

講師 藤田 尚 (ニュービー株式会社・研究開発本部食品開発研究所 野菜健康開発部長)

16:20-16:40 報告/閉会の挨拶

講師 知子 (食糧学院 講師/学長 東京農業大学農学部教授 山本 真子・メディアカルクリニック院長)

16:40-17:00 謝辞、閉会、質疑・応答(特設会場予約あり) 15時以降受付 謝辞会場(食糧学院)

参加費：一般 2000円、一般学生 500円、卒業生 1000円、研究会会員/在校生 無料

● 予約サービススタッフのサポートによる会場案内による参加者募集の取組を行います。

● 日本糖化測定協会・糖化測定学会 (1単位) ● 日本食品衛生協会・糖化測定協会/アドバイザースタッフ (2単位)

● 日本糖化測定協会 (NR) サプリメントアドバイザー (3単位)

● 申込方法：HPフォームから申込みください。

申込センター：食糧学院 長寿健康ベターエイジング研究所事務局 TEL: 03-3424-9125 FAX: 03-3424-9133

E-mail: seagok@shokuryo.ac.jp HP: http://www.shokuryo.ac.jp

申込期間：7月2日17:00まで 申込み数量100名まで 講演券申し込みフォームは2023年7月9日まで

食糧学院


